

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【公開番号】特開 2004-117689 (P2004-117689A)  
 【公開日】平成 16 年 4 月 15 日 (2004.4.15)  
 【年通号数】公開・登録公報 2004-015  
 【出願番号】特願 2002-279274 (P2002-279274)  
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 9 F 9/30

H 0 5 B 33/12

H 0 5 B 33/14

H 0 5 B 33/22

【F I】

G 0 9 F 9/30 3 9 0 C

G 0 9 F 9/30 3 3 8

G 0 9 F 9/30 3 6 5 Z

H 0 5 B 33/12 B

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/22 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 9 月 12 日 (2005.9.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示色の異なる複数の単位画素からなる多数のカラー画素が表示面の第 1 の方向および第 1 の方向に交差する第 2 の方向に配置された表示装置であって、

前記単位画素は表示部および前記表示部に対して前記第 1 の方向に位置する非表示部で構成されており、

少なくとも前記第 2 の方向に沿った前記多数のカラー画素を構成する各単位画素の境界に堤部を有し、前記堤部の間に形成された凹部の前記表示部のそれぞれに発光層を有することを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

前記単位画素の非表示部の面積は対応する表示部の面積より狭いことを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

前記カラー画素を構成する複数の単位画素のうち、最も輝度が高い表示色の単位画素の表示部の面積は他の表示色の単位画素の表示部の面積より狭いことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の表示装置。

【請求項 4】

前記第 2 の方向に隣接する前記単位画素を構成する前記表示部と前記非表示部とは、前記第 2 の方向に沿って互い違いに配列されていることを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れかに記載の表示装置。

【請求項 5】

前記堤部の間に形成された凹部の前記非表示部は、前記第 2 の方向に隣接する単位画素

の前記発光層の混色を遮断する発光層隔離領域であることを特徴とする請求項 1 ～ 4 の何れかに記載の表示装置。

【請求項 6】

前記発光層は有機エレクトロルミネッセンス層であることを特徴とする請求項 1 ～ 5 の何れかに記載の表示装置。

【請求項 7】

前記単位画素の非表示部に、対応する表示部を駆動するアクティブ素子を有することを特徴とする請求項 1 ～ 6 の何れかに記載の表示装置。

【請求項 8】

単位画素に、表示部と非表示部とを有し、

前記表示部に第 1 の凹部、前記非表示部の T F T 上に第 2 の凹部を備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 9】

単位画素に、電極、有機発光層、電極の積層構造体を有する第 1 の凹部を備えた表示部と、T F T 上に第 2 の凹部を備えた非表示部とを有する表示装置の製造方法において、前記有機発光層をインクジェット方式で印刷することを特徴とする表示装置。